人を対象とした医学系研究に関する情報公開文書

単施設研究

社会医療法人財団白十字会　燿光リハビリテーション病院　リハビリテーション部

**「****大腿骨近位部骨折術後患者の栄養障害の把握および歩行能力獲得に影響を与える入院時因子の検討」**

**研究協力のお願い**

当院では、「大腿骨近位部骨折術後患者の栄養障害の把握および歩行能力獲得に影響を与える入院時因子の検討」という研究を行います。研究目的や方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。患者さんもしくは患者さんの代理人の方が、試料・情報が当該研究に用いられることについて希望されない場合は、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。また、研究に関するご質問は下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

**１．研究対象**

本研究の対象者は、2022年4月1日から2023年3月31日の期間に燿光リハビリテーション病院の回復期リハビリテーション病棟に大腿骨近位部骨折（頸部、転子部等）が原因で入院された患者さんです。

**２．研究の背景・目的・方法**

背景：大腿骨近位部骨折は高齢者人口の増加に伴い、増加傾向にあり、寝たきりや生命予後にも影響を与えると言われています。リハビリテーションにおいて栄養療法の重要性が多く報告されていますが、大腿骨近位部骨折術後の歩行獲得について栄養状態との関連性は不明確です。

目的：大腿骨近位部骨折術後の歩行リハビリテーションにおいて、歩行能力を再度獲得するために重要な因子を調査・分析を行い、今後の大腿骨近位部骨折術後のリハビリテーションの一助とする為です。

方法：電子カルテにより、大腿骨近位部骨折が原因で当院へ入院された方の臨床情報を調査し、統計解析を用いて分析します。

＊研究結果を分析する際は、氏名・生年月日などの直ちに研究対象者個人を特定できる情報を含まないように

致します。また、研究目的以外に研究で得られた研究対象者の情報を使用することはありません。

研究実施期間：2024年4月1日（月）～ 2024年5月31日（金）までです。

**３．研究に用いる試料・情報の種類**

1）基本情報：年齢、性別、入院日数など

2）検査情報：体重、BMI、GNRI、血清アルブミン、大腿周径、握力、認知機能検査、日常生活動作能力など

**４．研究成果の公表について**

　この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表する予定としています。その際も患者さんを

特定できる個人情報を使用することはありません。

研究対象者のご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

**５．問い合わせ等の連絡先**

　研究責任者：燿光リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法課 石丸寛人

住所：〒857-0022　長崎県佐世保市山手町855-1

TEL：0956-25-3210（病院窓口）　時間帯：9：00～17：00（月～金）